

株式会社アトス・インターナショナル(ミュージック・エア)
番組審議委員会 議事録

1. 日時：2025年7月9日(水) 15:00～15:30

2. 場所：株式会社アトス・インターナショナル本社 会議室(オンライン形式)

3. 出席者：(敬称略)

○番組審議委員

番組審議委員長 齋藤 純一(株式会社 IPG ネットワーク 監査役)

番組審議委員 五十嵐 弘之(日本コロムビア株式会社 取締役 CFO、株式会社ドリーミュージック 取締役)

番組審議委員 佐藤 毅(ゼフロユナイテッド株式会社 代表取締役社長)

番組審議委員 松山 梢(映画ライター)

番組審議委員 田中 良典(一般財団法人ヤマハ音楽振興会 音楽普及部 音楽普及グループ)

番組審議委員 望月 秀城(株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント 経営企画グループ シニア アドバイザー)

番組審議委員 谷口 元(株式会社東京谷口総研 代表取締役社長) (書面参加)

番組審議委員 山崎 哲央(元株式会社テレビ神奈川プロデューサー、元株式会社 tvk コミュニケーションズ取締役、元関内ホール館長) (書面参加)

○放送事業者：(敬称略)

株式会社シーエス・ワンテン

代表取締役社長 福田 泉

○番組供給事業者

株式会社アトス・インターナショナル

堀口 昭典(代表取締役社長)

井上 靖(執行役員)

木村 俊央(メディア企画部 メディア・グループ ミュージック・エア担当プロデューサー)

4. 放送事業者から説明

株式会社シーエス・ワンテンより 110 度 CS の概況について

5. 報告事項

①ミュージック・エアの編成方針・内容

往年の洋楽を中心とした大物アーティストの番組を中心に放送。昨年から今年にかけては、アイアン・メイデン、イエス、シカゴ、ジャーニー、ジューダス・プリースト、エリック・クラプトン、シンディ・ローパー、アース・ウインド&ファイアー、ガンズ・アンド・ローゼズなど大物の来日に合わせた特集番組などを放送。

視聴者層については、スカパーの視聴データを基にしたここ 1 年のデータで、60 代男性が最も多く、次に 50 代男性、50 代女性の順。男女比率は 6:4 で男性が多くなっている。

音楽ジャンルの割合は、洋楽、ロック・ポップス 65%、海外ジャズ 10%、その他オリジナル番組等で 25%。洋楽ロック・ポップスの中での年代の割合としては、70 年代が 1 番割合が多く、全体の 23%に

なっている。視聴者の反響が大きいアーティストを中心に編成しており、必然的に視聴者層が1番多い50代・60代男性が聴いていた70年代のボリュームが多くなっている。

6. 番組内容審議

<番組概要説明>

番組名：「シカゴ：ライヴ・アット・55」

昨年8年ぶり来日、累計アルバム・セールス1億2千万枚以上を超え、日本でも非常に高い人気を誇る伝説的ブラス・ロック・バンド「シカゴ」が2023年11月ニュージャージー州アトランティックシティに行ったライヴ。1969年のシカゴのデビュー・アルバム『シカゴⅠ（シカゴの軌跡）』の55周年を記念して開催され、特別ゲストに、ロビン・シック、クリス・ドートリー、スティーヴ・ヴァイ、ヴォイスブレイ、ジュディス・ヒル、ロバート・ランドルフ、クリストーン・”キングフィッシュ”・イングラムが出演。シカゴのメンバーは、キーボード／ヴォーカルのロバート・ラム、トランペット／ヴォーカルのリー・ロックネイン、トロンボーンのジェイムズ・パンコウの3人のオリジナル・メンバーを中心にラインナップ。演奏曲は、デビュー・アルバム『シカゴⅠ（シカゴの軌跡）』収録曲を中心に、「愛ある別れ」「ぼくらに微笑を」「サタデイ・イン・ザ・パーク」「忘れ得ぬ君へ」「愛のきずな」「長い夜」などのバンドの代表曲・ヒット曲を披露。

61分番組 制作年：2023年（初回放送日：2025年3月23日／日本初放送）

<委員からの意見>

◆このバンドは歴史も長くてヒットは一時代に固まっておらず、色々な変遷を辿ってきたという内情も面白いので、そのような情報をもう少し番組の中で教えてくれるともっと良くなったと思う。

◆番組としては説明が殆ど無く、冒頭の『デビューアルバム55周年記念ライブ』なるタイトルだけで、もう少し情報が欲しかった。また最後のエンドロールの展開が早すぎて読み切れなかった。

◆元の素材に入っているゲストの名前のテロップだけ入っていて、誰がシカゴで、誰がゲストなのか、よくわからなかった。出演者全員の名前にもテロップがあると初めて観た人にもわかりやすいと思った。

◆曲名が英語そのまま出ているが、多分その時代の人だと、邦題で覚えてる人が多いと思うので、邦題があると良かった。また日本語の歌詞を入れるとより一層楽しめると思った。

◆ブラスの方々が結構高齢で、最後まで大丈夫だろうかと一瞬心配になったが、そんなことは全然関係なく、切れのあるブラスサウンドで素晴らしいプレイを見せてもらって感動した。こういうグループは他にもいると思うので、是非ミュージック・エアで扱って欲しい。

◆ゲストのスティーヴ・ヴァイのギターとの組み合わせも絶妙で、こういう混成バンドはとするとバラエティに見られがちなところがあると思うが、レジェンドのミュージシャンの音楽を世代を超えて繋いでいくという意味では、このような音楽の紹介はすごく大切で、これから主流になってくるのではないかなと思う。

◆2023年に制作され、放送は2025年なので、少し時間が開いていますが、それでも日本初放送ということで、ミュージック・エアならではのコンテンツとして高く評価したいと思う。

◆ミュージック・エアで昔からのロックを聴かせてもらえるのは、オールドファンにとってはとてもありがたい。これからもオールドファンのための番組を是非放送して欲しい。

<番組供給者からのコメント>

初見の方でもバンドやメンバー名がわかるような番組内での情報やテロップ、また英語のタイトルより邦題の方が馴染みのある場合は邦題の方を入れていくなど、今回頂いたご意見を参考に今後の編成に役立てていきたいと思います。



- ・審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置その年月日：
今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた令和 7 年 7 月 9 日以降、各番組のプロデューサー、担当者へのフィードバックをはじめ、番組制作会議等で、活用し、さらなる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めていく。
- ・審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日：
令和 7 年 8 月以降に、ホームページに審議会概要を掲載、公表する予定。

以上